

日中友好新聞

府連通信

2026年2月号  
日本中国友好協会  
大阪府連合会  
〒530-0012  
大阪市北区  
芝田2-3-19  
東洋ビル本館207  
TEL06-6372-8131  
FAX06-6372-8132  
郵便振替口座  
00970-5-8978  
E-mail:info  
@jcfaosaka.org  
ホームページ  
http://  
jcfaosaka.org/

## 新春学習講演会

## 「台湾有事」を起こさせないために

1月24日国労大阪会館で新春

学習講演会が大西広京都大学・慶応義塾大学名誉教授を迎えて開催、テーマは「台湾有事」を起こさせないために、東アジアの平和と安定と友好をどうつくりていくのかを講演されました。

参加者は104人、台湾ブックレ

ットは40冊売れました。講師の大西先生が5冊持参された著書「反米自立論」も完売でした。

講演会の参加者の感想は32人の方が提出されました。運営も講演内容もおおむね高評価でした。

大西さんが自らのフェースブックに講演会の様子を掲載されて

## 参加者の感想から

参加者104名の内32名の感

想が寄せられました。感想の多くでは講演者大西氏の「少数者と多数者、少数民族と多数民族」という視点への共感が述べられています。

「日本本土では沖縄の基地問題が自分事として受け止められていないことを改めて考えさせられた。そこをふまえれば、台湾に独立を宣言させて中国と台湾の内政問題に米日政権（米日安保体制）が軍事介入するシナ

リオの危険性が見えてくるというのはその通りだと思う」

## 著書紹介

『マルクス経済学（第3版）』

（慶應義塾大学出版会）

『中国の少数民族問題と経済格差』（京都大学学術出版会）

『「人口ゼロ」の資本論』（講談社+α新書）

『バブルと資本主義が日本を潰す』（ちくま新書）

『反米の選択』（ワニブックスPLUS新書）など多数。



## 講師プロフィール

大西 広

（おおにし・ひろし）

1956年生まれ。

京都大学経済学部卒業、同大学院経済学研究科博士後期課程修了。経済学博士。慶應義塾大学・京都大学名誉教授、世界政治経済学会副会長。北東アジア学会元会長。

## 西支部映画会

2月22日（日）2時

府連教室 205号室

映画「レッドパージ」

戦後民主主義の高揚のなか、GHQ（アメリカ）・日本政府の命令により、企業で民主主義を訴える人・その同調者が職場方追放された1949年から1950年に起こった事件です。その人たちは再就職もままならず路頭に迷った人は4万人といわれています。最近になり人権侵害であったと裁判を起こし、戦後、国民が主人公になれなかった原点ともいわれています。



院内集会  
レッド・パーズ被害者の人権回復と人間の尊厳が守れる政治を目指す  
— 2019・5・28 国会請願行動 —

## 堺支部総会&amp;公開市民講座

1月25日堺市総合福祉会館で日中堺支部総会&講演会を開催しました。総会は12名、講演会は17名、新年会13名参加しました。

総会は、来賓の日本共産党藤本幸子堺市会議員と日中大阪府連山本恒人会長挨拶、そして、堺支部活動報告、方針、会計報告、新役員について承認しました。日中会員50年で前田尋さんが表彰されました。

横山音城総師範から「詩吟健康教室」の紹介と詩吟の効用について説明がありました。

講演会は「高市首相「台湾有事」国会発言と日中友好そして私たちの健康を考える」をテーマに浅田支部長が講演しました。アンケートには、「時を得た

## 協会本部 台湾有事問題シンポジウム

## パネリストに台湾から盧 倩儀さん

日本中国友好協会本部は、3月29日（日）2時から台東区民会館で「台湾有事問題」シンポジウムを、会場およびオンラインのハイブリッド形式で開催いたします。

パネリストは日本中国友好協会会長 井上久士さん、外交問題評論家 元外務省国際情報局長 孫崎享さん、「平和を求め軍拡を許さない女たちの会」共同代表 田中優子さん、台湾からの報告は中央研究院欧米研究所研究員 盧倩儀さん、コ





女性部うたごえ喫茶

♪みんなで楽しく歌いました♪

女性部主催…うたごえ喫茶が空、海、緑の樹木…など景色1月18日シャランソン・カフェガツト・ネロで行なわれました。

素敵な絵画とお花が飾られた喫茶「ガツト・ネロ」に13名が集いました。安宅由実さんのピアノ伴奏で「野に咲く花のように」さんありました。「涙そうそう」に「で幕開けしました。「青春時代」「翼をください」「南国土佐をあとにして」などなど懐かしの曲をソロやみんなで歌ったりしました。

サプライズは安宅さんの二胡演奏で「蘇州夜曲」や「大海啊故郷」は参加者の中国語の歌声に聞き惚れました。日中ならで

はのうたごえ喫茶になりました。みなさんの感想です。

＊生まれ初めてうたごえ喫茶でした。歌詞をみながら歌うこと・音楽の時間を思い出しました。歌詞の白い雲、青い

楽しい女性部学習会

エンジョイ！物語

ラブリー中国・古典編

庶民が大いに楽しんだ物語を10作選びます。中国の息吹を感じましょう。

第5回 3月15日（日）1時半

エンジョイ！物語

府連事務所205号室中国の小説の始まりとなつたお話から、庶民が大いに楽しんだ物語へと変遷していく過程をたどります。

捜神記、世説新語、西廂記、三国志演義、水滸伝の5つの小説を楽しみましょう。どなたでもご参加をお待ちしています。資料代300円

春節のつどい

3月8日12時から大阪中国帰国者センターで府連主催の「春節のつどい」を開きます。

中国楽器演奏や太極拳の表演、京劇特別出演『ひまわり合唱団』等・中国語の朗読や中国検定クイズなど楽しい出し物がいっぱいあります。

帰国者二世の方との交流を



行ないます。軽食と3千円会費です。ドリンクが有ります。

第8回 制度を知ると歴史がわかる

元 農業と商業と交易

元は遊牧民族のモンゴル人が建てた国であり、農耕民である漢民族とは違った社会を作っていました。

遊牧民は定住生活をしていないので、交易によって生活必需品を手に入れます。そのためには治安が保たれていることが重要です。元朝は治安を保つために必要なのは、食の確保だと考えました。農業を奨励し、治水・灌漑事業で農地開拓を行なったので、

全土に設けたのが「社」です。社は村落の50戸を一位とす互助組織です。社ごとに農産物の栽培、魚の養殖、家畜の畜産

元は遊牧民族のモンゴル人が建てた国であり、農耕民である漢民族とは違った社会を作っていました。



海路ではインド洋で海洋交易を行っていたムスリム商人が、マラッカ海峡を経由して、広州まで活動を広げました。元は地中海経由でヨーロッパとも海上交易を行ないました。

モンゴルは交易のために征服地の文化を尊重したこともあり、13世紀から14世紀を「タタールの平和」とも言います（タタールとはモンゴル部族のこと）。

漢民族との関係では、元は科挙を停止し儒学を軽視しました。知識人にとっては出世する機会を奪われたのですが、彼らのエネルギは庶民の文化を高め、小説や演劇が発達しました。元

日本帰国者団体連合会の新年会に参加

1月18日（日）長山理事のお誘いで山本会長と『新年会』に参加しました。主催の「日本帰国者団体連合会」は20年ほど前に設立され、帰国者の生活相談や日本語教育に取り組んでおられます。会場は着飾った参加者の熱気でムンムン。会が始まる前から広場ダンスやヤンコ踊りの輪ができています。「大阪中国帰国者センター」の交流教室の生徒さんたちとも二年ぶりでお会いすることができました。



お隣に大阪府日中友好協会の会長さんもおられました。「国民のほとんどが中国に対し

IBSセミナー

気功・太極拳交流会議

1月24日立命館大学大阪いばらきキャンパスで「第1回関西気功・太極拳指導者・実践者交流会議が開催されました。

関西に点在する気功・太極拳の実践者をおし、その現在地と可能性を「立体的」に確かめるために開催されました。

1日目の交流会議では指導者や実践者が取り組みを紹介しあい、指導上のくふうや課題を共有して、継続的なネットワークづくりの土台を築きました。

2日目シンポジウムでは1日目の交流会議をうけ、中医学・養生法・武術である気功・太極拳の日本での経験を振り返り現代日本における気功・太極拳の意義や健康・福祉・ウェルビーイングへの貢献などを理論的に説明。「八段錦」を日中の指導法・身体観の違いにふれながら「回春功」も体験しました。